



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第305号

2009年11月21日

みなさん、こんにちは。芸術の秋、満喫していますか？

● 中島由夫と親子ワークショップ in アスピア明石

すでに広報あかしでもお知らせしていますが、新春特別展イベントとして、明石市文化振興課の主催で親子ワークショップが行われます。中島由夫さんと一緒に大きな布に自分なりの太陽を描きます。対象は、5歳から小学生のこどもとその親30組。当日は、絵の具がついてもいい暖かい服装でお越しください。申込要領は、以下の通り。申込多数時は、抽選します。

日時 2009年12月19日(土)午後1時30分～

場所 アスピア明石 アトリウム

申込方法 電話、はがき、ファクシミリまたはメールのいずれかで親子の氏名・住所・電話番号・こどもの年齢を記載し、文化振興

課へ(〒673-0886 明石市東仲ノ町6-1 TEL(078)918-5607 FAX(078)918-5619

メール bunkashinkou@city.akashi.hyogo.jp。

申込締切 12月10日(必着)



● 関西文化の日のご来館、ありがとうございました

11月14日・15日に実施された「関西文化の日」。曇天模様の下、小さなお子さん連れのご家族や市美術展の作品受付に来られた方等、のべ420名の方々にご来館いただきました。ありがとうございました。



● 市美展の入選作品の展示

明石市美術展の審査が行われ、前期の展示(洋画・彫刻・写真)が始まっています(～22日午後4時)。14日と15日に行われた作品受付での応募総数は、452点。その中から入賞入選作品を前後期で展示し、日本画・工芸・書道の作品を展示する後期は、25日～29日午後4時まで。現在、展示中の洋画のうち、市議会議長賞の作品《水面の戯れ》は、はすの葉とその水面に映る様子を画面いっぱいにとらえたもの。その他、モチーフやタッチが様々な公募展ならではの多様な作品がご覧いただけます。

企画展とあわせてご覧ください。



前期 会場の様子